

# 広報文芸

## 自由律俳句

おおくさの会編集室選

やはり歳あやつる糸が通らない

神戸上 柴田 篤子

温風が咲かせた梅一輪二りんの部屋に春

茶屋 小林 道子

何をした訳でも無いが得した気分もうるう年

茶屋 長谷川由美子

今日は母の命日甦る仄かな亡骸の温もり

茶屋 藤原 寿郎

湯船につかりグーチヨキパー手足の運動

茶屋 木山 輝子

日向ぼこ福寿草の二三輪夫に供える

生山 渡邊 圭子

鶯の初鳴き上手く春が来た

宝谷 長尾 智恵

## 俳句

卒園す子らに平和を贈りたい

萩原 岡本 健三

薯植えて心地よく聞く雨の音

宮内 木村萬佐子

春眠や友来訪の夢みつ

宮内 田邊登志美

紅梅のにおい仄かに足とめて

宮内 船越 裕子

いぬふぐり可憐に咲くも根こそぎに

矢戸 和田 淑子

雛かざりみとれてしばし去りがたし

神戸上 笹間 玲子

しなやかに強かにしたあれ雛のごと

下石見 矢田貝 元

ピカピカの一年生が急ぐ道

花口 新田 祐士

## 短歌

今の世にミサイル発射狂気なり 世界騒がせ得るものありや

湯河 山田 司郎

カレンダーボケ防止なりメモをとる グランドゴルフ予定ぎつしり

下石見 浅川 三郎

廻し切り一丈程の大木を バッサリ倒す技術の伝授

下石見 浅川 三郎

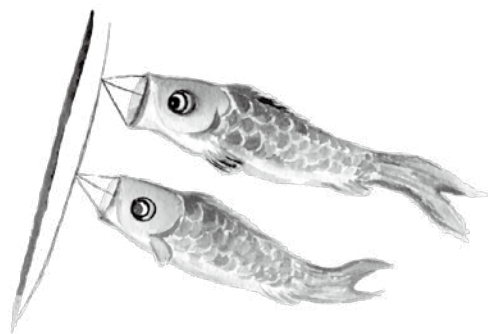
山裾のツツジの花の咲きたるを 横目で眺めつノルディックウオーク

上石見 福田 輝之

山椒をわが手にとれば香立ちて 今年も摘みし春の喜び

上石見 福田 輝之

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。



## 「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

### 5月の日程

19日(日) 14時～15時30分

場所 文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里(08030529933)

浅野 博美(09097341887)

「林」



（手は木を表現 沢山の木がある様子）

両手の手のひらを向かい合わせ、交互に上下に動かす。

「森」



（森の拡がりイメージ）

両手の手のひらを自分に向け、大きく交互に上下させながら左右に手を広げる。

「遠足・ピクニック」



（人が並んで楽しそうに歩いている様子）

両手の手のひらを開いて向かい合わせ、両手を小さく上下させながら前に動かす。

